令和7年度熊本県立装飾古墳館会計年度任用職員採用試験 申込書

応募する職種に〇を記入。 ※併願可。併願の場合は、()内には〇ではなく希望順位(1、2)を記入。

() ①装飾古墳館学芸補助業務員

	A CALAB I I A A CALAB II A LA CALAB I B A CALAB I A CALA
1) ②装飾古墳館分館温故創生館管理補助業務
١.	/ \Z/35 RII 18 RE

	()(2)装	飾百墳館分	館温故剧生館管埋補助業務									
生年月日 昭和・平成 年 月 日生 (才 (R7.3.31 時点の年令J)) (報 4 cm 検 3 cm 程度) ありがな 下 - 現住所 TEL (携帯を含む。) 「緊急連絡先 TEL (携帯を含む。) - 「 「TEL (携帯を含む。) 「 「「 「関係を含む。) 「「 「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「「	受験番号	ふりがな										
生年月日 昭和・平成 年 月 日生 ままにはなくだきい。緊集中最終 取が身段的に関いてもどもの、と対象できるもの。 (概 4 on 横 3 on 程度) よりがな 〒 - - - 現住所 学歴(機務学歴から新しい順に記入すること (中学校以前は記入不要)) 期間 学校・学科名等 所在前时名 卒業・卒見・在学中・中退等の別 年月~年月 年月~年月 年月~年月 年月~年月 職歴(最終職歴から新しい順に記入すること) 期間 勤務先の名称、業種、職種等 所在前財名 年月~年月 年月~年月 所在前財名	記入不要	氏名				写真						
生年月日 昭和・平成 年月日生 (才 [R7.3.31 時点の年令]) 問題のは、1年8、 ・ 記載に対してもいたもので、上半8、 ・ 記載に対してもので、上半8、 ・ 記載に対してもので、上半9、 ・ 記載に対してもので、上半9、 ・ 記載に対してもので、上半9、 ・ 記載に対してもので、上半9、 ・ 記載に対してもので、上半9、 ・ 記載に対しているのでは対しているのではできます。 みりがな 〒						裏面に氏名と生年月日を記入した写真						
昭和・平成 年 月 日生						をここにはってください。写真は申込み						
昭和・平成 年 月 日生	生年日日					前3か月以内に写したもので、上半身、						
(才 [R7.3.31 時点の年令])		/										
現住所	昭和・平成	T			- 4 >>							
現住所	(才 [R7.3.31 時点の年令]) (縦 4 cm横 3 cm程度)											
現住所	NUBE -											
TEL (携帯を含む。)												
以外的 〒 -	現住所											
緊急連絡先 TEL (携帯を含む。) 学歴 (最終学歴から新しい順に記入すること (中学校以前は記入不要)) 期間 学校・学科名等 廃在前村名 卒業・卒見・在学中・中退等の別 年月 年月 年月 年月 年月 年月 年月 年月 年月 日本月 日本日			TEL(携帯を含	む。)	-	_						
TEL (携帯を含む。) 学歴 (最終学歴から新しい順に記入すること) 期間 学校・学科名等 所在前村名 卒業・卒見・在学中・中退等の別 年月~年月 年月~年月 年月~年月 年月~年月 年月~年月 日本月~年月 職歴 (最終職歴から新しい順に記入すること) 期間 勤務先の名称、業種、職種等 所在前村名 年月~年月 年月~年月	ふりがな	₹	_									
TEL (携帯を含む。) 学歴 (最終学歴から新しい順に記入すること) 期間 学校・学科名等 所在前村名 卒業・卒見・在学中・中退等の別 年月~年月 年月~年月 年月~年月 年月~年月 年月~年月 日本月~年月 職歴 (最終職歴から新しい順に記入すること) 期間 勤務先の名称、業種、職種等 所在前村名 年月~年月 年月~年月	竪急連絡先											
学歴(最終学歴から新しい順に記入すること(中学校以前は記入不要)) 期間 学校・学科名等 施在前村名 卒業・卒見・在学中・中退等の別 年月~年月 年月~年月 年月~年月 年月~年月 年月~年月 日本月~年月 日本月~年月 日本月~年月 日本月~年月 日本月~年月 日本月~年月 日本月~年月 日本月~年月 日本月~年月 日本月 日本月 日本月 日本月~年月 日本月 日本日 日本日 <td>>12.00.XE.(PH >0</td> <td></td> <td>TCI /堆世た</td> <td>今 ま 、</td> <td>_</td> <td>_</td>	>12.00.XE.(PH >0		TCI /堆世た	今 ま 、	_	_						
期間 学校・学科名等 所在前村名 卒業・卒見・在学中・中退等の別 年月~年月 年月~年月 年月~年月 年月~年月 年月~年月 日本月~年月 職歴(最終職歴から新しい順に記入すること) 期間 勤務先の名称、業種、職種等 年月~年月 年月~年月	*	I 1, 2 +r 1 ·			`							
年月~年月 年月~年月 年月~年月 年月~年月 職歴(最終職歴から新しい順に記入すること) 期間 勤務先の名称、業種、職種等 年月~年月 年月~年月				1		_ ,,						
年月~年月 年月~年月 年月~年月 年月~年月 職歴(最終職歴から新しい順に記入すること) 期間 勤務先の名称、業種、職種等 年月~年月 年月~年月	期	間	学校・学科名等	所在市町村名	卒業・卒	見・在学中・中退等の別						
年月~年月 年月~年月 年月~年月 年月~年月 職歴(最終職歴から新しい順に記入すること) 期間 勤務先の名称、業種、職種等 年月~年月 年月~年月	≠ □ ~	左 □										
年月~年月 年月~年月 職歴 (最終職歴から新しい順に記入すること) 期間 勤務先の名称、業種、職種等 年月~年月 年月~年月	т д .	т Я										
年月~年月 年月~年月 職歴 (最終職歴から新しい順に記入すること) 期間 勤務先の名称、業種、職種等 年月~年月 年月~年月	₽ ₽~	左 日										
年月~年月 年月~年月 職歴(最終職歴から新しい順に記入すること) 期間 勤務先の名称、業種、職種等 年月~年月 年月~年月	+ д	+ 7										
年月~年月 年月~年月 職歴(最終職歴から新しい順に記入すること) 期間 勤務先の名称、業種、職種等 年月~年月 年月~年月	≠ □ ~	左 □										
年月~年月 職歴(最終職歴から新しい順に記入すること) 期間 勤務先の名称、業種、職種等 年月~年月 年月~年月	平 月、	年 月										
年月~年月 職歴(最終職歴から新しい順に記入すること) 期間 勤務先の名称、業種、職種等 年月~年月 年月~年月		т п										
職歴 (最終職歴から新しい順に記入すること) 期間 勤務先の名称、業種、職種等 年月~年月 年月~年月	平 月、	年 月										
職歴 (最終職歴から新しい順に記入すること) 期間 勤務先の名称、業種、職種等 年月~年月 年月~年月		т п										
期間 勤務先の名称、業種、職種等 年月~年月 年月~年月	平 月、	平 月										
年月~年月 年月~年月	職歴(最終職歴	をから新しい	(順に記入すること)									
年月~年月 年月~年月	期	間	勤務先の名称、	所在市町村名								
年 月~ 年 月		•••		21312 7 1212 3								
	年 月~	年 月										
年月~ 年 月	年 月 ~	年 月										
年月~ 年月												
	年 月~	年 月										
年月~ 年月	年 月~	年 月										
 免許・資格等			<u> </u>									
名 称 (種 別) 取得年月												
年 月						年 月						
年 月						年月						
年月												
 私は - 募集案内「3受験資格」に記載の受験資格をすべて満たしており、また、この由込書のすべ。	111 芭蕉安	中「2豆酘	次位」に記載の立脉次位ナナニ	ナ洪!」ナン	<u> </u>							

の記載事項は事実に相違ありません。

令和	牛	月	H	甲込者氏名	(目者)	

令和7年度熊本県立装飾古墳館会計年度任用職員採用試験

受 験 票

受験番号※(記入不要)

氏名

※いずれかに〇または希望順位(1、2)を記入

- () ①装飾古墳館学芸補助業務員
- () ②装飾古墳館分館温故創生館管理補助業務

※太枠内のみ記入

・専門試験の有無及び試験の日時

(有・無) ①専門試験 ※装飾古墳館学芸補助業務員のみ

令和 7 年 2 月19日(水)午前9時30分

(全員受験) ②面接試験

令和 7 年 2 月19日(水)午前·午後 時 分~

·試験会場 熊本県立装飾古墳館集団学習室

令和7年(2025年) 月 日

熊本県立装飾古墳館

印

[注意:受験の際に持参するものについて]

<全職種共通>

- 本受験票
- <装飾古墳館学芸補助業務員>※専門試験(論述試験)時
 - ・筆記用具(鉛筆・消しゴム等)、時計(計時機能)
 - ※ 携帯電話は試験会場の机上に置くことはできません。